

中央図書館と利用者みなさんをつなぐ広報誌

# ざ・ちゅうおうぶれす

109

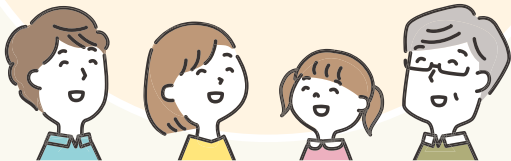
March 2024



読みたい!  
知りたい!

特集

が見つかる  
資料検索術



## 小特集

2023年 人気資料ランキング

桜新町の野尻抱影 -星と文学を愛し、隣人と語らう-

## イベントレポート

文字・活字文化の日記念講演会

「語学の天才まで1億光年～クレイジー語学ジャーニー～」

「図書館コンサート 2023」

冬の特別企画

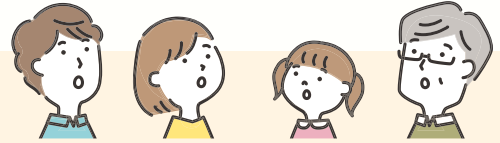
「みんな本がすき!中川李枝子さんの本がすき!」

# 読みたい! 知りたい!



## が見つかる 資料検索術

図書館ホームページで資料を探していて、困ったことはありませんか? 「100件以上ヒットして探しきれなかった」「小学生の子ども向けの本を探す方法がわからない」などなど。2024年1月から新しくなった資料検索機能を使って、よりたくさんの本と会いましょう。詳細検索機能の便利な使い方をご紹介します。



図書館ホームページの



資料の検索ページに「固定項目」があるのをご存知ですか?

固定項目の検索機能を使うと、お探しの本がもっと見つけやすくなります。左のQRコードよりご利用いただけます。



### 小学校3・4年生向けのミステリーが読みたい!

詳細ジャンルを[児童書・絵本]—[物語・おはなし]—[推理・ミステリー]に。  
対象を[小中(小学3・4年)]にして、検索してみると…



『あいがあれば名探偵』  
作: 杉山亮  
絵: 中川大輔  
偕成社  
書誌番号: 006271568



### 家の近くにある病院を探したい!

詳細ジャンルを[医学・福祉]—[医学(一般)]—[病院ガイド]にして、検索してみると…



『病院の実力  
2023 総合編』  
編: 読売新聞医療部  
読売新聞東京本社  
書誌番号: 006475878



### ハンゲルで書かれた本を探してるんだけど…

固定項目の言語を[ハンゲル]にして、検索してみると…



『家にいるのに家に帰りたい』  
著: クォンラビン  
絵: チョンオ  
スタジオオドリ  
書誌番号: 006342581  
\* 本文はハンゲルです



### 過去の直木賞受賞作を探しているんだけど…

固定項目を文学賞を[大衆文学]—[直木賞]にして、検索してみると…



『プラナリア』  
著: 山本文緒  
文春文庫  
書誌番号: 003587316



## さらに使いやすくなっています!!



NEW!!

### 電子書籍を図書館共通利用カードとパスワードでご利用いただけるようになりました



これまでは電子書籍専用の登録が必要でしたが、お手元の図書館共通利用カードとパスワードで電子書籍をお楽しみいただけます。旅先で旅行ガイドを借りたり、入院中に新しい本を借りたり、様々な用途でお使いいただけます。

#### 電子書籍の利用方法

- ①図書館ホームページにアクセス
- ②利用者ID・パスワードを入力するとご利用いただけます
- ③電子書籍サービスへ

\*図書館共通利用カードとパスワードを登録されていない方は、氏名・住所・生年月日が確認できるものをお近くの図書館にお持ちください  
\*世田谷区内在住・在勤・在学の方がご利用できます



入院中のおばあちゃんに好きな本見つけて読んでもらえるかも!

NEW!!

### お気に入り資料を登録できるようになりました



利用者メニューにお気に入り資料の機能が追加されました。資料詳細の「お気に入りへ」で追加できます。

#### お気に入り資料の確認方法

- ①図書館ホームページにアクセス
- ②利用者メニューからログイン「お気に入り資料照会へ」からご覧いただけます



読みたい本がたくさんあって借りきれないからたすかるね

NEW!!

### 読書記録をつけられるようになりました



希望する方にはご自身の読んだ本を読書記録として残すことができるようになりました。タイトルを忘れても、以前借りた本を確認できます。読書記録設定後から記録が始まります。読書履歴は「読書記録照会へ」からご覧いただけます。

#### 読書記録設定登録方法

- ①図書館ホームページにアクセス
- ②利用者メニューからログイン
- ③読書記録「読書記録設定登録へ」からご登録いただけます



前にも借りたかどうか忘れちゃったときに役立つお

### 図書館にバリアフリーコーナーができました

2023年12月よりバリアフリーコーナーを開設しました。場所は中央図書館1階の検索機のとおりです。まだ冊数は少ないですが、点字で書かれた本やLLブックなどを集めました。活字を読むのが難しい方々にも読書をお楽しみいただけます。

また、子ども向けのバリアフリー資料を集めた「りんごのたな」も以前よりコーナーを広くし、大きな文字で書かれた本や、点字の絵本を置いています。活字に読みづらさのある場合にも本を楽しんでもらえるよう見やすく、手に取りやすく作り直しました。ぜひ、いろいろな形の本を手にとってみてください。

### 点字でも絵でも読める!



バリアフリーコーナー



子どもバリアフリーコーナー「りんごのたな」

2023年

# 人気資料ランキング

昨年も多くご利用いただき  
ありがとうございました！

MOST BORROWED BOOKS 2023

昨年も多くのご利用ありがとうございました。人気図書ベスト10を全館の予約数をもとに集計しました。

2023年本屋大賞を受賞した「汝、星のごとく」が1位となりました。

直木賞や芥川賞受賞作や、東野圭吾さんや村上春樹さんの新作は予約が多く、注目度の高さがうかがえました。

1位



本屋大賞  
大賞受賞

『汝、星のごとく』

著：凧良ゆう  
講談社

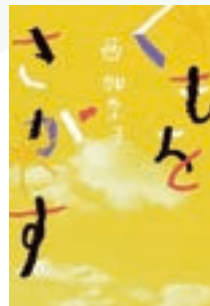
2位



『街とその不確かな壁』

著：村上春樹  
新潮社

3位



『くもをさがす』

著：西加奈子  
河出書房新社

4位



『魔女と過ごした七日間  
(「ラプラスの魔女」シリーズ)』

著：東野圭吾  
KADOKAWA

5位



直木賞  
受賞

『木挽町のあだ討ち』

著：永井紗耶子  
新潮社

6位



『あなたが誰かを殺した  
(加賀恭一郎シリーズ)』

著：東野圭吾  
講談社

7位



『黄色い家  
— SISTERS IN YELLOW —』

著：川上未映子  
中央公論新社

8位



『君のクイズ』

著：小川哲  
朝日新聞出版

9位



芥川賞  
受賞

『ハンチバック』

著：市川沙央  
文藝春秋

10位



『母という呪縛 娘という牢獄』

著：齊藤彩  
講談社



直木賞、芥川賞、本屋大賞など、主な文学賞を受賞した作品を  
図書館のホームページで検索することができます。ご利用ください！  
詳しくは本誌 p.2 にて

# のじり ほうえい 桜新町の野尻抱影

星と文学を愛し、隣人と語らう

世田谷区立中央図書館・中央図書館プラネタリウム・世田谷文学館 協力展示 連動特集

住宅地としての桜新町の歴史は大正初めにさかのぼります。東京信託株式会社が山林を宅地に造成し「新町住宅地」として分譲したのが、その始まりです。住宅地の道路沿いには千数百本の桜が植えられ、その美しさが評判を呼んだことが、後に桜新町と呼ばれるようになった由来と言われています。英文学者の野尻抱影氏が桜新町に転居したのは1918(大正7)年のことでした。“星の文人”とも呼ばれ天文に関する

著作を数多く残している野尻氏にとって、自然が多く残り、富士山も見渡せるほど見通しが良い桜新町は絶好の天体観測地であったのであろうと思われます。桜新町にゆかりの深い野尻氏について、英米文学者としての側面を世田谷文学館学芸員の方に、天文愛好家としての面をプラネタリウム解説員の方にお話をうかがいました。



## 英文学者

としての

野尻抱影



野尻抱影 (1885-1977)

## 天文学者

としての

野尻抱影

野尻抱影氏は英文学を修め、英語教員、英文学関係の出版社と勤めながら、西洋文学の源流でもある神話や伝説、古典の知識を注いだ星や星座の話を数多く著しました。英文学と星に関する論考は『星と東西文学』(1940年、研究社)に代表されます。さらに『日本星名辞典』(1973年、東京堂出版)では星の和名も纏めあげ、日本の暮らしや伝承、言葉、古典文学と深く結びついていることを知らしめました。ただし、文学者としての魅力はこれに留まらないと思います。抱影氏が書くと、星に限らず、専門書を超えて読み手の想像力や好奇心に響く。似たテーマ、エピソードでも抱影氏の筆を通すと話が生き活きとし、ずっと頭に入ってくる。星の話以外でも、「ぼろ市・嫁市」のような昔の世田谷の話、山の話の数々、イギリスの悪党伝など、読み始めると頁を繰る手が止まらないほどです。抱影氏の星と文学、それ以外の作品は『野尻抱影の本』シリーズ4冊(筑摩書房)などで読むことができます。

世田谷文学館学芸員より

野尻抱影氏は、古今東西に伝わる星の伝承などを調べ多くの書籍を執筆した他、かつて渋谷にあった五島プラネタリウムでの講座等を通じて、天文学の普及に大きく貢献しました。

1930年に発見された惑星「プルート」(現在は準惑星に分類)を「冥王星」と和訳命名したのは抱影氏であり、この名前が中国等、東アジアでも使用されています。星の和名の収集・研究は、急激に都市化する流れの中で失われつつあった地方色豊かな星名を記録した貴重な業績で、生涯をかけて集めた和名は900を超えます。当館をはじめ、プラネタリウム等で紹介されている星の和名や星座とその伝説等は、抱影氏の書籍から引用されたものが多く、抱影氏が抱いた「星空のロマンス」は世代を超えて今も語り継がれています。

中央図書館プラネタリウム解説員より

文字・活字文化の日記念講演会

## 「語学の天才まで1億光年～クレイジー語学ジャーニー～」

11/3  
金曜

講師にお招きしたのは、ノンフィクション作家の高野秀行さん。世界の辺境を旅したご自身のエピソードを、音楽や映像を用いて軽妙に語ってくださいました。

特に、幻獣「ムベンベ」捕獲を目指してコンゴで奮闘したお話は迫力満点!ユーモア溢れる語り口に随所で笑い声上がり、興味深くも実に楽しい講演会となりました。



『イラク水滸伝』  
著：高野秀行  
文藝春秋  
書誌番号：006507083



高野さんが用意してくださった資料に釘付けでした

## 「図書館コンサート 2023」

11/23  
木曜

閉館後の図書館内で、木管四重奏の生演奏をお楽しみいただきました。奏者は東京藝術大学の有志メンバーによる一夜限りのグループ「じゅむぼわカルテット」。

モーツァルトやシューマンなど馴染みの曲が、温かな木管の音色で館内に響き渡りました。曲の合間の楽器紹介も楽しく、充実したひと時となりました。

## 当日演奏されたプログラム

- 1 W.A. モーツァルト 弦楽四重奏曲第14番第1楽章
- 2 M. アーノルド ディヴェルディメント
- 3 J. イベール 5つの小品
- 4 R. シューマン 子供の情景より
  - 第1曲 見知らぬ国と人々について
  - 第3曲 鬼ごっこ
  - 第6曲 重大事件
  - 第7曲 トロイメライ
- 5 J. フランセ 木管四重奏曲



8曲演奏していただきました

冬の特別企画

## 「みんな本がすき!中川李枝子さんの本がすき!」

12/1  
金曜

～

1/24  
水曜

世田谷区名誉区民である、児童文学作家の中川李枝子さん。代表作である「ぐりとぐら」シリーズの60周年に合わせ、様々な企画を行いました。

本企画の目玉は、ロビーに設置された「ぐりとぐら」の大型パネル!多くの方にご来館いただき、大盛況に終わりました。

4月末より世田谷区役所本庁舎(東棟10階展望ロビー)でもパネルを設置予定です。



『ぐりとぐら』  
さく：中川李枝子  
え：大村百合子  
福音館書店



子どもの背たけほどもあるパネル。皆さんお写真を撮っていました!



## ポピュラーフロアスタッフおすすめ


**絶体絶命アウトドア体験談55**  
 —死ぬか生きるか海・山・川—

 編：つり人社書籍編集部  
 つり人社  
 書誌番号：006532281

ソロキャンプや登山など現在アウトドアがブームとなっています。自然の美しさに触れることでストレス解消ができる一方、アウトドアには多くの危険が隠れています。

本書では、野生動物との遭遇や自然災害などアウトドア中に起きた思いがけないアクシデントについて55名のリアルな体験が綴られています。クマ撃退用のスプレーを誤って自身の顔に噴射したなどくすつと笑えるエピソードや、安全と思いついでいた東京湾の釣り船が沈没したなど、その場にいたら青ざめってしまうようなエピソードが載っています。

アウトドアに出掛けるということであれば、同じ体験をしないよう、一度こちらの本を読んでみてはいかがでしょうか。

## 人文・社会フロアスタッフおすすめ


あさかい  
**消防署長の朝会の言葉50選**

 著：永井秀明  
 近代消防社  
 書誌番号：006546007

著者の永井秀明氏は世田谷消防署長等を歴任して退職された方です。本書は著者が消防署長であった時の朝会における自らの訓示等の中から50の話を取り上げてまとめたものです。

消防署内という限られた場面での言葉とはいえ、収録されている内容は一般の仕事に通じるものが多くあります。会社等で人材育成を担っている方をはじめ、組織の中で仕事をしている方へとくにおすすめしたい一冊です。

文体は平易で、難しい言葉には説明が付いています。見開き2ページに1つの話題がまとめられており、ユーモラスなイラストも添えられ、たいへん読みやすい本になっています。

## 自然科学フロアスタッフおすすめ


**高校の数学II・Bが  
1冊でしっかりわかる本**  
 —数学II・Bを基礎から最短で!—

 著：小杉拓也  
 かんき出版  
 書誌番号：006469604

ここ数年、数学は一部の大学入試に必修となったり、また、大人の学び直しによくとりあげられる科目の一つです。

本書は、新課程に対応した高校数学の教科書を単元ごとに内容と例題の解き方をわかりやすく解説しています。解き方の過程で、たとえば、式の変形をしたり、両辺を2乗したりすることで解答への道筋が見えてくることや、微分の逆をすることが面積を求めることとどうつながるかなどを知ることは、「数学」を学ぶことの面白さのひとつといえます。学生の方、文系の方、数学が苦手な方、もう一度学び直したい大人の方、本書でガッツリ例題に向き合い、問題を解く楽しみを味わってみたいはいかがでしょうか。

## 子どもフロアスタッフおすすめ


**じかんをまもれなかったクマのはなし**

 ぶん：ジャン＝リュック・フロマンタル  
 え：ジョエル・ジョリヴェ  
 やく：しみずれいな  
 河出書房新社  
 書誌番号：006553768

クマの朝は寝坊から始まります。学校には遅刻するし、勉強にもついていけません。なぜって、クマは時計が読めず時間が分からないから。そんなクマのため、一家は時計の読み方の特訓をします。食いしん坊なクマが分かるように、時計を丸いピザへ見立てて考えるのです。例えば、ピザ3切分で3時という風に。

時計の読み方をマスターしたクマは絶好調。しかし、いつの間にか時間に追われ、燃え尽き症候群で倒れてしまいます。

コロコロと変わるクマの表情が愉快で、色彩も鮮やかな本作。時計を読むのが苦手なあなたも、いつも時間に追われているあなたも、クスッと笑える一冊です。

